

'68

会報



THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

鶴岡ロータリー

第 470 号

1968.9.17 (火) 晴

例会場 鶴岡市本町二丁目 ひざごや
② 0707.2838
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内 ② 5775

四つのテスト

—言行はこれに照してから—

1. 真実か、どうか
is it the truth?
2. みんなに公平か
is it fair to all concerned?
3. 好意と友情を深めるか
will it build goodwill and
better friendships?
4. みんなのためになるかどうか
will it be beneficial to all
concerned?

「参加し、敢行しよう」

8月	地区別順位 70クラブ	順位 43位	会員数 65名	出席率 90.62%	前月順位 31位
----	----------------	-----------	------------	---------------	-------------

出席報告

本日の出席 会 員 数 64名
出 席 数 43名
出 席 率 67.19%

欠 席 者 阿部(公)君、林君、平田(圭)君、平田(貢)君、富樫君、金井君、嶺岸君、松田君、大竹君、大野君、齋藤(信)君、谷口君、佐藤(昇)君、黒谷君、笹原君、阿宗君、高橋君、津田君、辻君、金野君、白井君

前回の出席 前回出席率 81.25%
修正出席数 58名
確定出席率 90.63%

マークアップ 上林君—東京王子RC
谷口君、阿部(公)君、阿部(襄)君、黒谷君、佐藤(忠)君
—鶴岡西RC

ビジター 半田茂弥君、渡辺邦三君、
和泉吉己君—鶴岡西RC
小松一君—酒田RC

ソング 我等の生業 リーダー 三井 健君

司 会 会長 石黒慶之助君

会長報告

○先般リーダーシップ・フォーラムに出席して、職業奉仕部門で(職業奉仕委員長中山一三君) 青少年については、三井副会長、会員選衡については(会員選衡委員長齋藤栄作君)から御報告ねがいます。

○9月17日クラブ協議会開催、場所日産自動車ホール、時間7時から開始いたします。9月22日のフォーラムに対する予習というかっこうで、又30日のガバナーの公式訪問に対する準備という目的から今日の会合をもちたいと思います。出席者は、今年度の活動計画書とインターシティ・フォーラムのテーマのリコピーを御持参願います。各委員長さん、新会員の方も是非御出席ねがいます。

○9月22日インターシティ・ゼネラル・フォーラムに参加者が予定より少なく、鶴岡西クラブ会長より再度御支援を願がいたいと御連絡を受けておりますので、都合のつく方は、多数御出席ねがいます。

○9月22日田川地区英語弁論大会に例年の如く1位、2位にタテを贈呈いたしました。三井副会長が贈呈式に出席しました。

○来る10月5日、6日三地区連合大会におきまして、米沢から火縄銃の参加等もあり、松下幸之助さんの御講演等あるそうです。その外に自由討議として、青少年と秩序という題で討議があるそうです。盛大な会になるそう

会報はご家族みんなでよみましょう

ですので、今から御参加の方申込み願います

フォーラムに参加して（職業奉仕部門）

中山一三君

。職業奉仕部門こそ、あらゆる奉仕部門の源泉であり、「クラブ」発展に期するところ大であること。従って東ヶ崎R I会長の提唱には、「職業奉仕に参加し敢行しよう」という職業奉仕の冠がつくのが自然であることで、明らかであります。

。「クラブ」では会員から職業奉仕のために入会してもらったと言っても過言でない。しかし、職業奉仕は何をやればよいか捕え難いために、従来は従業員の表彰位でお茶をにごしてきた処が少なくない反省を求められました。

。アロータリーの目標は

1. 友情を深め知り合いを拓めること
2. 職業活動を通じて職業奉仕の理想を適用すること

この2つが四つのテストを言葉で表現したものであるとの事です。

。「又「奉仕こそわがつとめ」の冊子は職業奉仕の意義を昂めるために記述されたもので、新会員には入会のときに「バッヂ」とともに渡すべきものであるとのことです。

。又経営上でも資力の上でも、余裕のある会員から低開発の国々に1ヶ月から4ヶ月出かけていただき、持っている技能を充分に活用していただくことが、「インターナショナル」の意義を高めると要請されてきました。村上バスタガバナナーが353地区で登録第1号とのことです。

。また職業分類部門では「イノベーション」その他で産業形体が刻々と変っている世代に当るので、少くとも年に9月3日を含めた2回以上分類表をチェックして取捨選択して欲しいとの要請があったので、当委員会の方々にお伝え申し上げます。

。又選考を経て正会員以外に、アデショナル会員一名を同一事業場から求めることが出来るとのことでした。

。もっとも、「アデショナル」会員は正会員退会の時、同時に退会する、正会員の代りに正会員に推せんを受ける要あるとの事でした。元会員でも、他の地区で職業分類が同じ会員で、同会員の了解を得た場合は、選考を経て「アデショナル会員になれるとのことですのでこのことについては「ロータリー手帳」に書いているようであります。

。又例会は職業奉仕活用のお場であること、従って「郡山西クラブ」でたてたような、年次計画、月別実施計画は、例会場で討論していただいた結果だとのことでした。

これについては「プログラム」委員長と関係各位の格段の御支援を仰ぎたい事と存じます。このことについては、今晚の「クラブ」協議会の席上において、改めてお願いしたいと存じます。

以上の報告には観念的な表現を多く用いたことをお詫び申し上げます。

私はフォーラムに列席して、職業奉仕の何んであるかについて、いささかでも洗脳を受けた喜びをお伝え申し上げたいと存じます。

次に東ヶ崎R I会長の談として、特に伝達を受けたことを、お伝えしたいと存じます（職業奉仕を通じて参加し敢行しよう）

会員の多くが、自ら潜在能力を持ちながら何んらの発言も行動もしない会員がいる。

。「クラブ」ではこのような会員がいないよう、潜在能力を発揮する場をつくり、協力協調を得て、ロータリー精神の向上につとめてもらいたい。そうでなくして傍観の立場をとらず、言うべきことを言い、行なうべきことを行なえば、現在世上のヒンシュクを買っている学生の攪乱は発生しなかったであろう。

。仮令夫々の属する地域社会がちがっていても、傍観者であってはならない。

。ひたむきに言うべきは言い、なすべきはなしてもらいたい。そして青少年層との「コミュニケーション」に役立ててもらいたい。とのことでした。

会員選考委員長部会報告 齋藤栄作君

。従来会員選考委員会は単に会員の選考のみをこととし、積極的に会員を推選することが少なかった為に、この度細則改正となったのである。従って会員推選委員会は委員長以下会員選考委員会から独立した委員会とし、積極的に新会員の推選に努めることとなったのである。新会員には若い人を入会させるよう努め、これによってクラブのマンネリ化を防止する。

幹事報告

会報到着 酒田東RC、能代RC、秋田RC、本荘RC、郡山西RC、鹿兒島西RC

新クラブ発足挨拶 鴻巣RC

チャーター案内 昭島RC

11月17日、11～12時登録

於 東京サマーランド ￥2,500円

献立 ハンバーグ、サラダ、トマト焼物一鉢、おろしお汁一焼酎、茗荷